

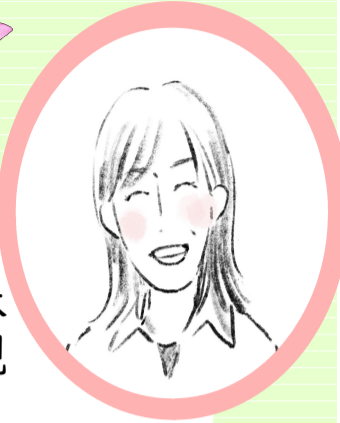


## 鳥取県に里親支援センターが開所しました!



「はじめて」と一緒に

里親家庭サポートセンターいろは センター長



今年4月1日に施行された改正児童福祉法で、「里親支援センター」が新たに児童福祉施設として位置づけられました。この里親支援センターに求められる役割は、「一貫した体制で」「包括的に」の言葉に表されるように、こどもと里親の出会いを知る支援者が、里親養育を継続的に支援し、里親家庭としての暮らしをともに築いていくこと、と読み取れます。鳥取県内には、11か所の里親支援拠点があり、3つの児童相談所に里親支援担当福祉司が、施設には里親支援専門相談員が4人います。この度、鳥取こども学園に里親支援センターが設置され、5人の職員がその支援者に加わりました。124の里親家庭(令和6年2月現在)を支える支援体制を里親のみなさんと創っていく拠点となりたいと願っています。

「いろは」は、いろは歌の最初の3文字。転じて「ものごとの始まり」を意味します。「こどもと里親の出会いからともにあゆみ、サポートしていく存在でありたい。」そんな思いと願いを込めて、名付けました。たくさんの「はじめて」と一緒に迎えましょう。どうぞ、よろしくお願いいたします。

里親家庭サポートセンター「いろは」はここです!

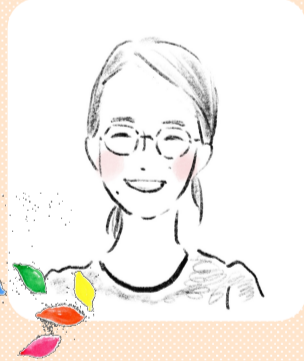


地域交流ホーム1階です

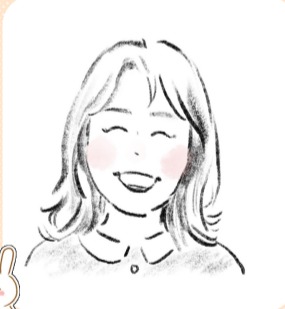


「いろは」の事務所です

## 里親家庭サポートセンターいろはの職員紹介



**里親リクレーター**  
里親支援センターが設置されたからこそできる、地域を巻き込んだ里親制度の普及啓発活動を計画中です!



**里親等支援員**  
乳児院から異動し、新しい役職を与えられました。里親家庭にどんどん飛び込んでいき、里親養育の喜びも大変さも分かち合えるような存在になれるようがんばります。



### 里親等支援員

何年かぶりに、里親さんと関わりの持つことができる部署に戻ってきました。新設された『いろは』で、再会できることをとてもうれしく思います。



### 里親トレーナー

里親になるための研修や委託を待つ里親への研修を担当します。里親のみなさんに強みや課題に気づいていただき、初志のモチベーションを維持できるように気を配っていきたいと思います。



ひとこと

### 社会福祉法人鳥取こども学園常務理事 (いろは担当)

社会福祉法人鳥取こども学園は、1906(明治39)年に創設され、119年目のあゆみを進めております。現在、児童養護施設、児童心理治療施設、乳児院、幼保連携型認定こども園をはじめ、地域のニーズに応じて12の児童福祉施設・事業所を運営しています。キリスト教精神「愛(一人ひとりを大切に)」を法人理念とし、こども・利用者・保護者等全ての人たちとお互いを一人の人間として理解し、認め合い、そして「共にあゆむ」よう努めています。今年4月1日には里親支援センター『里親家庭サポートセンターいろは』を開設しました。里親さんと子どもたちの出会いから「いろは」は、共にあゆむことを第一としてサポートしてまいります。とはいえ、まだまだ開設されたばかりです。皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

